



## 新しい学期のスタート



真剣な表情で話を聞く亀城っ子

平成28年が始まりました。亀城小学校にも1月7日（木）、元気いっぱい子どもたちが戻ってきました。新たに7名の仲間を迎え、3学期がスタートしました。

冬休みの間に、子どもたちが事故や事件に巻き込まれることはなく、2学期の終業式で校長先生から出された「交通事故に気をつける」という宿題はきちんとやり遂げることができました。

3学期は、78日間という短い学期ですが、今の学年の総まとめ、次の学年に向けての準備など、とても重要な学期です。また、インフルエンザの流行など、健康面の心配もあります。寒さに負けず、1日1日を大切に、元気に過ごしてほしいと思います。

## 気持ちも新たに書き初め会



1字1字心をこめて

1月8日（金）、校内書き初め会を行いました。1・2年生は鉛筆で、3年生以上は毛筆で取り組みました。

普段は子どもたちの元気な声が聞こえる教室ですが、この時間は、どの学級でも、手本とにらめっこしながら、真剣な表情で、集中して丁寧に取り組む姿が見られ、張り詰めた空気を感じました。

子どもたちの作品は、1月20日から3日間、教室の廊下や渡り廊下に展示されました。



## 全国ジュニア発明展



中村さんと校長先生

1月21日（土）、茨城県つくば市で第17回全国ジュニア発明展の表彰式がありました。日本中の小中学生を対象とし、8543点の応募があったこのイベントの小学生部門で、本校3年生の中村宥紀子さんの「うらがわも見えるかんさつばこ」が優秀賞（全国2位）、5年生の大屋航世君の「はしごにもなるいす」が子供の科学賞（全国8位）、6年生の森雄大君の「円周が分かるコンパス」と1年生の平出実咲さんの「あさのしたくロボ」が佳作（全国12位）に輝きました。この4名の作品を始めとする審査結果が総合的に認められ、亀城小学校が学校賞（全国1位）を受賞することができました。

## 雪の中の授業参観



### お母さんにもアドバイスしてもらいました

きたことの発表会を行いました。体育館に詰めかけた、たくさんのお父さん、お母さんを前に、これまで育てていただいた感謝の気持ちを伝え、自分の成長を振り返ったり、将来の夢を語ったりしました。退場するときの子どもたちの満足げな表情が印象的でした。

1月20日(水)、1、2校時に授業参観を行いました。この日は、この冬一番の寒波が到来し、未明から降り出した雪で、学校も一面の雪景色でした。足下の悪い中でしたが、たくさんの保護者の皆様が足を運んでくださり、子どもたちも張り切って授業に参加していました。

4年生は、1時間目の授業を終えた後、体育館で総合的な学習の時間で学習して



### 感謝の気持ちを込めて、歌をプレゼント

## 和の心を体験



### 気持ちが引き締まります

1月22日(金)、2年生が校長室の茶室でお茶会を開きました。

1年生の時は、6年生のお兄さん、お姉さんが点ててくれたお茶をいただくだけでしたが、今回は、自分たちでお客様にお茶を運ぶことも体験しました。

茶道の先生が、作法などを一つ一つ丁寧に教えてくださいましたが、昨年教えていただいたことを覚えている子どもおり、感心しました。どの子ども、真剣な面持ちで、行儀よくお菓子や抹茶をいただくことができおり、すばらしいと思いました。

来週以降、他学年も順次行っていきます。

## 会食会

卒業期を迎え、6年生はさまざまな取り組みが行われます。1月21日(木)からは、校長先生との会食会が始まりました。

給食を持って校長室に集まった子どもたちは、自己アピールをしたり校長先生の質問に答えたりして、楽しいひとときを過ごしています。

8人ほどのグループごとに行われ、2月の終わりごろまで続く予定です。



### 笑顔で記念撮影

## 租税教室

1月19日(火)、刈谷税務署の職員の方が来校し、6年生の各教室で租税教室を行いました。

普段、税金についてはあまりなじみのない子どもたちですが、アニメを見たりクイズを行ったりする中で税金の役割や大切さを感じることができたようです。



### 消費税の流れは・・・